



桜ヶ丘病院
広報誌

白山最大の火口湖

翠ヶ池

2014 夏号

通巻16号

認知症あれこれソシ！

北陸新幹線 W7系 試験走行！！

地域住民の皆様へ

「いきいき健康教室」やっています

盆踊りを開催いたしました

哀悼



桜ヶ丘病院スタッフブログ <http://e-sakurahp.com/staffblog/>

認知症 あれこれソレ！

精神科認定看護師が認知症のいろいろお伝えします。

ハクサンコザクラ 白山 お花松原

精神科認定看護師(老年期精神看護領域) 藪 一明

現

在の日本、4人に1人が65歳以上の高齢者で、その高齢者のさらに4人に1人が認知症とその予備軍という困った状態になっています。

認知症という病気は、脳細胞が異常なペースで壊れていく病気ですので、回復することは残念ながらありません。ただし環境を調整したり、その人らしく生活できるように援助することで、症状を落ち着かせることは可能です。

当院は精神科という特性上、症状の進んだ状態や、困った症状の認知症患者さんを受け入れることが多いのですが、最近、入院していらっしゃる方で多いのが、何らかの身体の疾患を持っていらっしゃる方です。たいていの場合は沢山の薬を吞んでいらっしゃるかもしれません。

当院に入院する前の症状によっては十分な診断や治療が行われなまま、ご本人やご家族の訴えのままに多くの内服薬が投与されている場合もあります。中にはなぜこのような薬を服用しているのかわからない場合もあり、特に、元気がなくなった、食欲が落ちてきたという場合には、お薬を整理して見直すだけで、元気になり食事も食べられるようになって、認知症の症状そのものも落ち着いたという例も沢山あります。加齢によって腎臓や肝臓など薬の処理にかかわる機能も当然低下してきますので、同じ量の薬でも作用が強くなり出たりするのです。

また、ご家庭の事情で、必要な栄養や不足していたり、偏りがある場合も見受けられます。具体的にはいつもコンビニの弁当やインスタント商品ですませたり、甘いものしか食べないからお菓子ばかりを食べさせていた…ということもあります。

すでに入院していらっしゃる患者さんでも、症状が安定してお元気な方は、やはり好き嫌いせずに用意された食事をしっかり摂っていらっしゃる方が多いように見受けられます。食欲がないからと「ご飯」だけしか食べないといった方は、認知症の症状だけでなく、身体の抵抗力にも関係するのか、風邪を引きやすかったり、ちょっとしたことで体調を崩される方が多いような気がいたします。

最近の傾向として、男性の患者さん…それも「糖尿病」を持っていたり、多量、あるいは長期にわたる「アルコール」の飲用歴のある患者さんが多いのも、女性に比べ外食や外でのつきあいなどで、食習慣に乱れがある影響があるのかも知れません。

厚労省の調査で予測を超えるペースで「認知症」が増加しているのも、ひょっとしたら、甘いものやアルコール類の過剰摂取などによるものがあるかも知れません…、なにせ「糖尿病」を代表とする、いわゆる「生活習慣病」は「認知症」の大きなリスク要因ですからね～。

それに、クリスマスから始まって年末年始、バレンタインデー、ホワイトデーなどと甘いものが巷を飛び交う季節に「インフルエンザウイルス」や「ノロウイルス」が幅をきかせるのもその影響があるかも知れませんよ～。

これを読んでドキッとされた方は速やかに「食生活の習慣」を改めることをおすすめします。

北陸新幹線 W7系 試験走行！！

8月5日 当院の眼前、来年春に開業する北陸新幹線で新型車両「W7系」を用いた試験走行が始まりました！！ 当院屋上からの撮影です。



2015年春・北陸新幹線開業



当院から車で5分 森本駅付近を通過中のW7系



時速70km程の試験走行でしたが結構速かった～



ちなみにJR東日本の試験車両

E926型「East i」は8/1に通過～

地域住民の皆さん対象の「いきいき健康教室」を再開しました。

しばらくお休みさせて頂いていた、いきいき健康教室を5月より再開させて頂くことになりました。いきいき健康教室は、地域住民の皆さんとの交流や地域の健康増進に少しでもお役に立つことができればという病院の思いから平成18年10月より始まりました。今年度は5月に「骨粗鬆症について」、6月に「骨の元気チェック～骨密度測定～」、7月に「熱中症を予防しよう」という内容で行っております。参加して下さっている地域住民の皆さんはとても熱心で、何より皆さんお元気で若々しい方ばかりです。毎回こちらが元気を頂いて帰って来ており、この機会を頂けたことに感謝しております。



熱中症の注意レベルを5段階でお知らせしてくれる温度&湿度計を紹介しました。熱中症は気温だけではなく、湿度の影響も大きく受けます。ご注意ください！

2年ぶりに盆踊りを開催することができました！

3病棟・4病棟・5病棟・6病棟・開放病棟・デイケアで盆踊りを開催しました！

7月9日（水）に2年ぶりに盆踊りを開催することができました。今年は車椅子の方もたくさん参加して頂きたく、暑さや天候に左右されない体育館で行いました。午前と午後に分かれて開催し、総勢230名の患者さんが参加して下さいました。



今年は相撲甚句会のボランティアさんの三味線と唄に合わせ、観法寺勇士の会のボランティアさんと一緒に、いいね金沢・百万石音頭・越中おわら節・炭坑節を踊りました。また、相撲甚句会の相撲甚句（大相撲の巡業などで披露される七五調の囃子歌）や観法寺勇士の会の南京玉すだれの披露もあり大変盛り上がりました。久しぶりの盆踊りでしたが、患者さんからも「踊りだすと勝手に体が動いたわ」、「楽しかったわ」と感想と笑顔を頂き、開催することができ良かったと心から感じました。盆踊り開催に力を貸して下さいました皆さんに心より感謝の気持ちを伝えたいです。

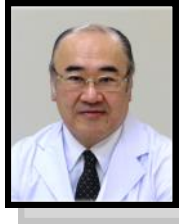
1-1病棟や2-1病棟・2-2病棟でもミニ盆踊りを開催しました！！

7月16日（水）に1-1病棟、7月23日（水）2-1病棟・2-2病棟でミニ盆踊りを行いました。7月16日はプーの会の皆さん、7月23日はイワデ民謡会の皆さんがボランティアに来て下さり、三味線、尺八、唄、踊りを披露して下さいました。迫力ある生演奏と優雅な踊りに皆さん時間を忘れて楽しまれました。楽しい雰囲気思わず踊り出す患者さんもあり、患者さんと職員も一緒になって踊ったりととても楽しい時間になりました。



レク委員会一同

哀 悼



竹内正士病院長は、去る7月14日に逝去されました。

享年63歳でした。

安らかな眠りを、お祈り申し上げます。

以下の文章は、平成26年6月23日、24日に行われた「日本医療機能評価機構」認定更新のための訪問審査受審時に、竹内病院長が話された「病院の概要」の原稿を抜粋したものです。

竹内病院長の遺稿となりましたので、ご紹介させていただきます。

病院の概要

病院長 竹内正士

病院の概要についてご説明いたします。当院は「医療法人社団浅ノ川」に属しており、総病床数は2090床になりますが、その中で厚労省の提唱する「5疾病5事業」の一翼を担っております。当院のコンセプトとして「モーツァルトの音楽のような精神医療を目指して」と打ち出しています。精神科医療の現場では時に患者さんの病状や問題行動などのためギスギスした状況が生じてしまいますが、患者さんやご家族の気持ちを考え、説明と理解と同意を心がけ、コミュニケーションを保っていきたいと考えています。

これまでの当院の特色といたしましては、高齢者～認知症医療の充実、精神科作業療法などリハビリテーション部門の充実、退院促進～社会復帰活動の充実などが挙げられていましたが、近年では精神科以外の医療機関との連携や、金沢近郊のみならず能登地区の医療機関とも連携し、身体疾患と精神症状（多くはBPSD）を合併している高齢患者への対応を中心に、地域社会のニーズの把握に努め、対応しております。

私は一昨年に院長に就任しておりますが、就任以来病院運営の透明化を心がけ、病院運営委員会を立ち上げ、またその他の委員会も充実させ、職員一人一人が病院の運営に関わり、「自分たちの病院」との帰属意識を高め、また職員間のコミュニケーションの充実も図ってきています。また、他職種によるカンファレンスなどを通じてチーム医療の充実を目指してきています。

当院の病床構成及び常勤医、職員の概略ですが、精神科医は全員が診療経験豊富な精神保健指定医で、また常勤の内科医を2名確保し、一部の病棟を「身体合併治療病棟」と位置づけています。その他の職員では、作業療法士に加えて理学療法士、言語聴覚士を石川県内の精神科病院で初めて採用し、入院患者さんのリハビリテーションやADLの向上に努めています。診療内容では、特にリハビリ部門の充実に加えて、長期入院患者の退院と社会復帰の促進のため、「住む場所」としてのグループホームを2棟新築し、また「日中の活動の場」としてデイケアやデイナイトケアを開設しております。

— 中 略 —

以上、病院の概要についてご説明してきましたが、最後に病院の課題と展望についてお話しさせていただきます。精神科以外の医療機関から紹介されてくるケースは、身体疾患もあり、対応が困難な場合もありますが、そのような症例を経験することで、個々の職員のスキルアップや病院全体のレベルアップにつながるのではないかと考えております。そのためにも他職種による連携を深め、カンファレンスを重視し、チーム医療の充実にも努めていきたいと考えています。一方、患者さんの退院促進～社会復帰活動も積極的に進め、特に訪問看護や訪問リハビリの充実を目指していきます。長期入院患者さんについては、厚労省の「精神病床の居住系施設への転換」の動向も見極めて、対応していきたいと思います。

地域ではまだまだ精神科病院への入院には抵抗感が強いのが現実ですが、病院としては、家族や地域のニーズに合わせる形で柔軟に対応し、これからも「選ばれる病院」として地域社会に貢献して行きたいと考えています。以上で病院の概要についての説明を終わります。

ありがとうございました。

医療法人社団浅ノ川

桜ヶ丘病院

精神科デイケア

デイナイトケア

「さくらんぼ」

グループホーム

「プリムラ」

「ハイツ北金沢」

〒920-3112

石川県金沢市観法寺町

へ174番地

TEL

076-258-1454

標榜診療科

精神科 内科 歯科

病院理念

精神科専門病院として、心のケアから高齢者医療にいたるまで、心のこもった医療を行います。

基本方針

- 1) 優れたスタッフを充実させ、質の高い医療を提供します。
- 2) 安全性、信頼性を常に考え、十分な説明と理解と同意に基づいて治療を行います。
- 3) 地域医療の充実に貢献する病院を目指します。

患者さんの権利

1. あなたは、良質な医療を受ける権利を持っています。
2. あなたは、医師、病院を自由に選択する権利を持っています。
3. あなたは、十分な説明を受けた後に、治療を受け入れるか、または拒否する権利を持っています。
4. あなたは、ご自身の情報を得る権利を持っています。
5. あなたは、ご自身の情報について機密が守られる権利をもっています。
6. あなたは、健康教育を受ける権利をもっています。

なお、皆様は権利とともに義務も発生いたします。入院生活を送っていただくうえでは必ず病院規則はお守り下さい。

桜ヶ丘病院 外来診察スケジュール

診療時間	午前 (9:00~12:00)						午後 (13:30~17:00)					
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土
診療科目												
精神科	一診	岩崎	鳥居	林	佐野	天野	佐野	富岡	中川	天野	岩崎	林
	二診	中川		佐野			廣澤				天野	
内科			宮内							宮内		

《外来受付時間》

■初診 午前 8:30~11:00 ■再診 午前 8:30~11:30
 午後 13:00~16:00 午後 13:00~16:30

☆初診の受診について、事前に電話相談をさせていただいておりますので、お気軽にお電話下さい。

☆初診については、診療時間が長くなる場合がありますので余裕をもって来院して下さい。

